

自治体における生成AIの活用 ～これからの導入と活用に向けて～

住民ニーズが高まる一方で自治体の職員数は減少傾向にあり、限られた人員で業務を効率的に遂行することがますます求められています。こうした状況の中、生成AIは自治体の業務改革において大きな可能性を広げるツールとして注目されています。

本研修は、デジタル推進担当の方はもちろん、日々の業務で生成AIの活用に課題を感じておられる現場の職員を対象に、生成AIを効果的に活用し、業務の効率化や市民サービスの向上につなげることを目的に実施します。

先進自治体の事例を通じて、組織的な導入の進め方や活用方法について学ぶとともに、すでに導入されているものの十分に活用できていない現場における具体的な活用方法についても考えていきます。

開催要領

日 程

令和8年10月5日(月)～10月6日(火) (2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

生成AIを組織的に業務に活用したいと考える市町村の職員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

50人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経 費

10,450円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料代等を含みます。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和8年8月21日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途にメールで通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただく予定です。
詳細は受講決定時にお知らせします。

令和8年

10月

5日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~14:00

講義 自治体AX(AIトランスフォーメーション)に向けて

総務省 自治行政局 行政経営支援室 室長 福田 直 氏

人工知能(AI)は自治体の業務・システムだけでなく制度・組織を含めた変革につながるものであり、自治体経営論そのものです。平成の地方行革から自治体AXまでをズームバックしながら展望します。

14:15~16:30

講義・演習 AI活用導入にあたっての留意事項と業務効率化の可能性

総務省地域情報化アドバイザー／

宮崎県都城市総合政策部デジタル統括課 副課長 佐藤 泰格 氏

自治体での生成AIの留意事項や業務効率化に向けた活用方法等についてお話しいただきます。演習では、実際に生成AIの操作を行い、活用方法を体験します。

16:40~17:30

意見交換

総務省地域情報化アドバイザー／

宮崎県都城市総合政策部デジタル統括課 副課長 佐藤 泰格 氏

18:00~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~9:25

導入講義 自治体における生成AIの活用事例について

総務省地域情報化アドバイザー／

宮崎県都城市総合政策部デジタル統括課 副課長 佐藤 泰格 氏

各事例紹介の内容について解説いただきます。

9:30~11:40

事例紹介 ①女川町における生成AIの取組について

宮城県牡鹿郡女川町 地域イノベーション推進課 係長 小松 桂子 氏

小規模自治体における生成AI活用について、実際にどのように現場に落とし込んでいったのかなど、現場に合わせた生成AIの活用について紹介いただきます。

②旭川市における生成AIの取組について

北海道旭川市 行財政改革部 行政DX課 主査 水沢 悠 氏

現在進められている業務改革と生成AIの取り組みについて、実際に活用されている部分から今後の構想まで、リアルタイムの生成AI活用を紹介いただきます。

コーディネーター:総務省地域情報化アドバイザー／

宮崎県都城市総合政策部デジタル統括課 副課長 佐藤 泰格 氏

12:40~14:10

演習・発表・まとめ

総務省地域情報化アドバイザー／

宮崎県都城市総合政策部デジタル統括課 副課長 佐藤 泰格 氏

2日間の講義・事例紹介から学んだことを踏まえ、生成AIを業務で活用するためのプロンプト作成等の演習を通じて学び、受講者自身の業務での生成AIの活用について取り組んでいくことを考えます。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和7年度研修受講者の声 ～研修アンケートから～

- 持ち帰って即実践できそうなものが沢山得られた研修でした。
- どんな業務で使えるのかを幅広く紹介してもらえたほか、最後の演習で、自身の業務のどこに使用できるかわかるので、今後使ってみようという意欲が湧くと思います。
- 自分の仕事に活かせるような気付きがあった。
- 業者作成のマニュアルには記載がないような、自治体職員に特化した活用方法を学ぶことができた。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。